第2352号

東京都新宿区北新宿1-8-16 東京土建一般労働組合 電話03 (5332) 3971 (代表) FAX 03 (5332) 3972

> 発行人・編集人 勉 三木

印刷部数1万700部 かに含まれています) (購読料は組合費のな

こんな時こそ頼りになる

(年間購読料 千八百円)

五十円



http://www.tokyo-doken.or.jp/

節目標達成で喜ぶ六木分会の皆さん。前列左 から2人目が小針さん、3人目が河野さん。

のチラシを折りながら仲間が 長の小針さんが到着しまし 待っていると、分会の組織部 られています。新しい仲間が インされた宣伝用の支部独自 八木分会の仲間が集まりまし しよう」とマンガ調にデザ 団地の集会所に10人ほどの 「それなら東京土建に相

拡大第3次の行動日です。六 ズなどを持って向かいまし 木分会のセンターに、齋藤副 4月13日、足立支部は春の

コバックに拡大グッズをたっ 車共済の更新手続きをしなが 通じたのか傘の必要はありま たちの拡大への熱意が天にも ら、足立支部オリジナルのエ せんでした。訪問先では自動 という雨予報でしたが、仲間

をクリア、みんなニッコリ。 記と組合員訪問に出かけま 会書記長の菅野さん、栗原書 休む間もなく、小針さんは分 人増え、これで春の節目標

かり訴えました。

府中国立

相談に乗り情報集めた

させました。各分会の訪問行 運動を展開しよう!」と意思 動はコロナウイルス感染拡大 統一し、春の月間をスタート 間の仕事と暮らしを守る拡大 史記】府中国立支部では「仲 状況を考慮して通常より制 【府中国立・書記・前田寛 全分会が意

団長が判決期日決定につい 会に合流、村松昭夫大阪弁護 どよめきました。弁論を終え る』ということです。 5月の 小針さんたちがセンターに 『判決は4つまとめてや 「書記官に確認したとこ 員への要 業への要請 限していますが、 を参加者全 の行動提起 行動」など 請」「被告企 の開催」「議

や仕事の状況をじっくり聞 取り組んでいます。そうした 気高く組織強化、組織拡大に われています 働保険年度更新手続きが行な なか、3月より支部では、労 年度更新を単なる事務的な手 府中国立支部では労働保険 「仲間の働き方

仲間に春の月間で取り組まれ長が受付を担当し、来所する り組みをアピール。畠山書記 画面のモニターでは「春の月 を紹介し、声かけをします。 間DVD」をエンドレスで放 るポスターを貼り、さらに大 る学習会や講習会、若手企画 け、加入対象者の掘り起 月からこうした取り組み 東京土建の諸制度や取

> るとされている。日本では 治・経済の分野で遅れてい

カ国中120位。 とくに政

ノ指数では、日本は156

公表したジェンダーギャッ

■世界経済フォーラムが

と言わざるを得ない。

女性は補助的労働に携わる

最高裁勝利判決を勝ち取ろうと団結 丸となった結果です。

る支部会館会議室には、共済 組んでいます。更新会場であ ど組織拡大につながる情報を 用や関連業者の情報や紹介な て、 資格講習・集団健診を紹介す 動・組織拡大・仲間づくりの 集めることができる」相談活 ビッグチャンスと捉えて取り 相談に乗れる」「新規採

影響が出ています。実態をつ

発生しています。国産材にも

外来材の高騰・流通不足が

日に大阪ー陣の弁論が行なわれ、最高裁でのすべての弁 ずれも1陣)の4件が最高裁にかかっています。4月19

建設アスベスト訴訟は、神奈川、東京、京都、

大阪(い

員会館に移動し、院内での報

す。コロナ禍で大変ですが、

17日に歴史的な瞬間を迎えま

員 (127

人、東京土

全国の訴訟が最高裁前に集結

集会参加者は衆議院第一議

告集会を行ないました。この

論が終了しました。最高裁第1小法廷(深山卓也裁判長)

団の鎌田幸夫副団長が説明し

論にも大いにこの意義を訴え

で確認し、

力のともっ

建は37人)

ているさなかに、大阪弁護団

日の弁論内容などを大阪弁護

は判決日を4件とも5月17日と指定しました。

寄せてください木材不足の情報

アスベスト

最高裁が4件まとめて判決

をもとに国の関係部署へ働き

門前で、首都圏の原告、弁護 団、支援組合に九州の仲間も

りだしました。

この日、正午から最高裁正

加わり、大阪の仲間の支援集 会を行ない、入廷を拍手で送

期日は5月17日、午後3時

の弁護士に電話が入り「判決

奮気味に述べました。

という報告があると、会場は

事務局長の「全国総決起集会

北川誠太郎首都圏統一本部

会を終了し

バローで集 た団結ガン

う。今回の判決がジェンダ うした状況を改善するだろ 治・経済分野への進出はそ 床になってきた。女性の政 時間労働・低賃金構造の温 参加せず企業戦士化し、長 ものとされ、男性は家事に

一平等へ向かう流れに棹さ

かけていきます。

情報を寄せてください。情報 かんでいる方は所属の支部へ

と支部(労働保険年度更新) た拡大率は、分会(訪問行動) 2次時点で全都トップとなっ - スが続いています。 本部第 が組合加入につながるケ

東京士建!」(分会の春の拡大 みんなで V サイン。 け、2人加入の喜びを込めて 戻ると、河野さんの紹介でさ けず六木分会は奮闘中です。 月間スローガン)。コロナに負 一こんな時こそ頼りになる 人の加入。笑顔がはじ が 拡大月間

畠山書記長 (右)がメリ ット集で取り組みを紹介

れた。原告は想

東京地裁で下さ る裁判の判決が

婦別姓」に関す

■「選択的夫

けだという。ガラパゴス的 を認めていないのは日本だ ことになった。夫婦別姓婚 ないという矛盾が露呈した 判断。別姓での婚姻は認め いるものと認められる」と 姻自体は、有効に成立して 棄却されたが、民法上の規 めて国を提訴していた。 係の証明が受けられる地位 の婚姻届けは受理されな 民法は規定するが、別姓で が認められれば成立すると 別姓を選んで結婚。日本で カ・ニューヨーク州で夫婦 定に基づき、「原告らの婚 い。二人は戸籍上、婚姻関 田和弘·柏木規与子夫妻。 ても戸籍上の手続きはでき くても、現地の法律で婚姻 は国内で婚姻届けを出さな にあることの確認などを求 一人は1997年にアメリ 判決では原告の請求は